

160PROBOX/SUCCEED

NCP5#,NSP160,NCP16#,NHP16#('14/08~)



取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。
本取付(取扱)要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■LXフロントグリルLEDマーカー

構成部品

| No. | 品名 | 個数 |
|-----|-----------------|-----|
| ① | LEDマーカー本体 (R/L) | 各 1 |
| ② | 専用電源ハーネス | 1 |
| ③ | 分岐タップ(白) | 1 |
| ④ | 固定用金具 | 4 |



⚠ 注意事項

- ◆本製品は AES 樹脂成形品です。
- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は生産工程に手切り作業が含まれているため、車両及び製品の個体差により一部加工が必要な場合がありますので必ずフィッティングを確認してください。(車両にキズ等を付けないようにテープ等で保護してください)
- ◆無理な変形をさせると破損する恐れがありますので絶対に行わないでください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆取付け後の返品・交換には応じられません。

★本製品は車両登録後の架装を前提としております。未登録車への装着はできません。

■取付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- △ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 🔊 アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属（指定）のランプ、スイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) スポンジテープ、ホルダーランプ等の取り付け面に油脂分や汚れが付いてますと脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等で十分に拭き取り、また火気を近づけないよう充分に注意してください。
- (7) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

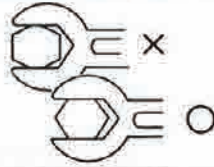
取り付ける前に

- バッテリーの（-）側ケーブルをはずす

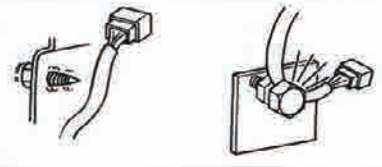


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

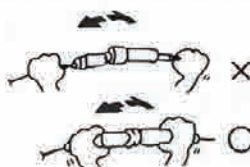


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

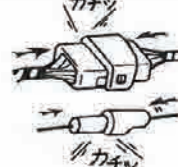
- コネクターは本体を持ってはずす



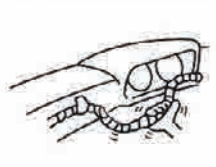
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



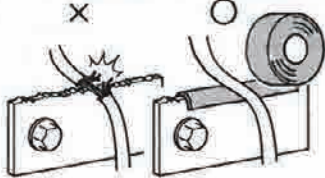
- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



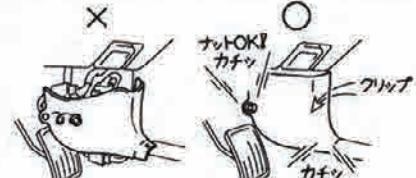
- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がしないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



△ 注意

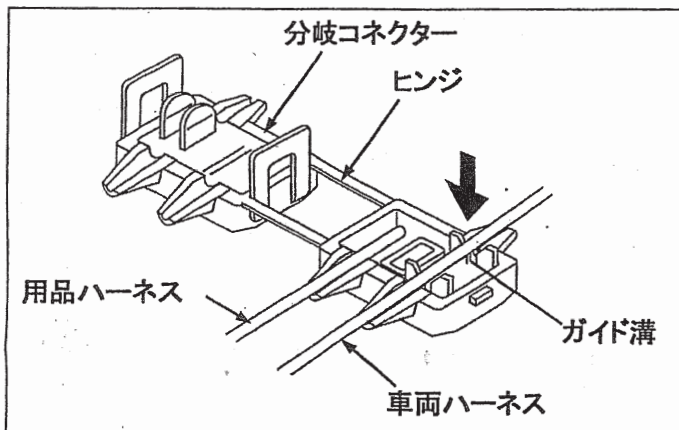
バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

■分岐コネクタの接続方法

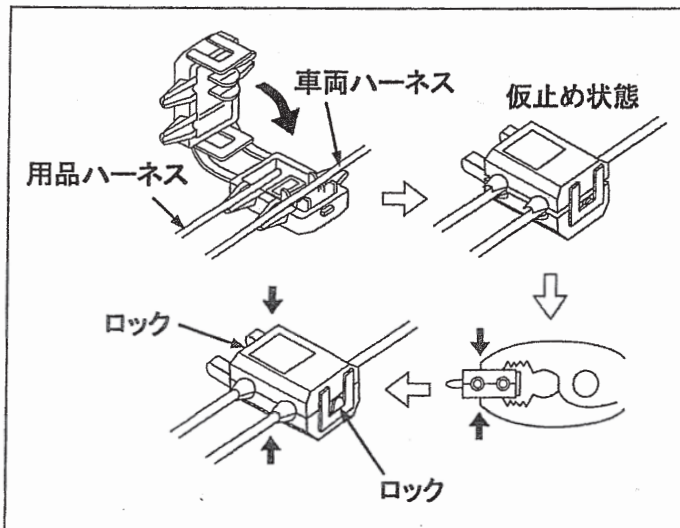
分岐コネクタ使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の用品が装着されている場合でも必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に嵌合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号及び、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても確実にロック（2箇所）できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクタの接続手順



- (1) 接続する車両ハーネスがビニールチューブ及びビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。
- (2) 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

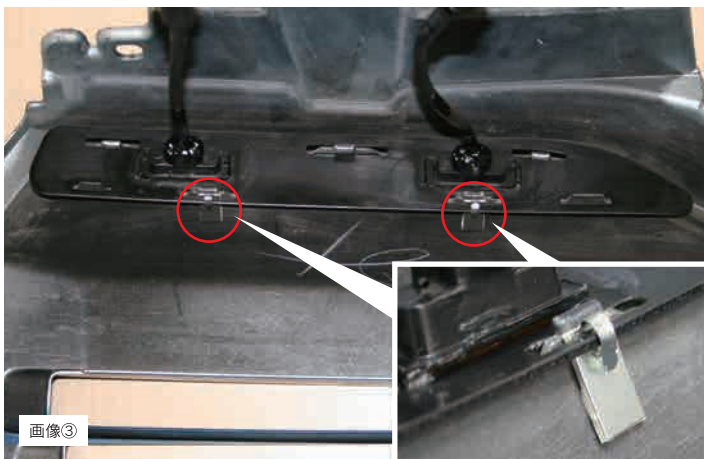
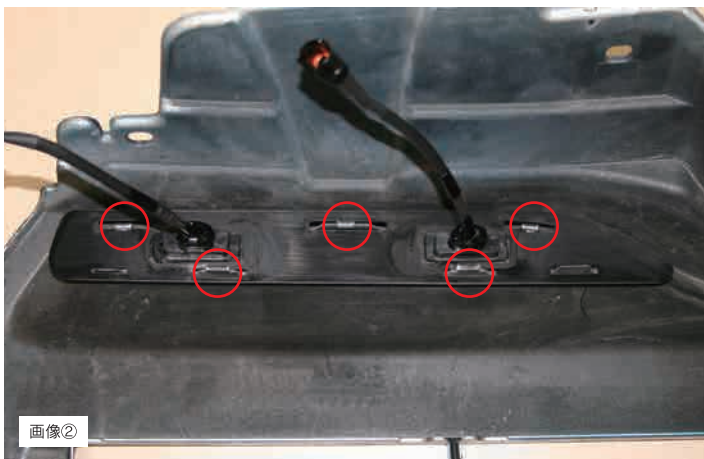
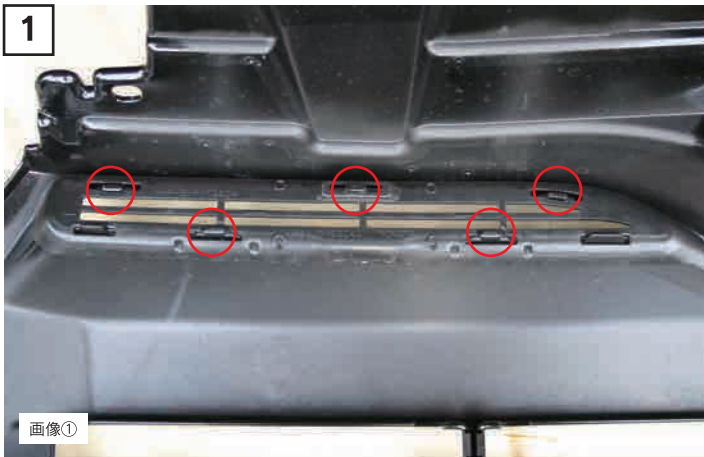


- (3) 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを折り返し仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）
- (4) 分岐コネクタの異音防止のため、ビニールテープを巻いて処理してください。

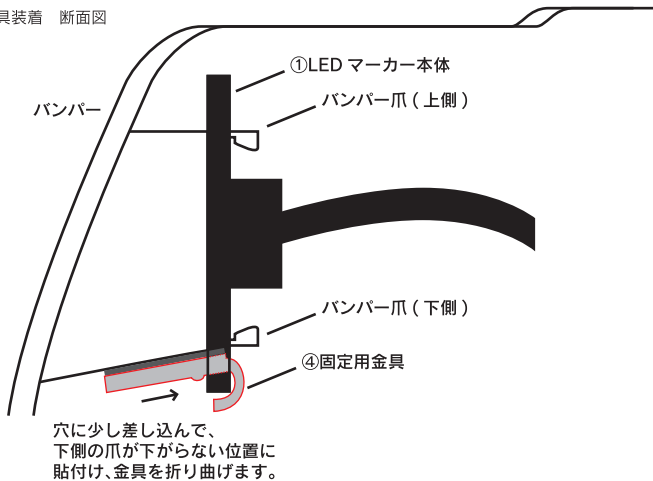
始業点検

ドアロック、パワーウインド、ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

LEDマーカー本体のバンパーへの取付け



固定具装着 断面図



1 (1) 補器バッテリーの(-)端子を外します。

(2) 左右の純正ガーニッシュを取り外します。

アドバイス

バンパー上部のカバー類を取り外しての作業も可能ですが、後述の固定用金具の取付け作業などがバンパーを外した方が行いやすくなります。

ガーニッシュは片側5か所(上部3, 下部2)の爪で固定されているので、折らないように気を付けながら取り外してください。(画像①)

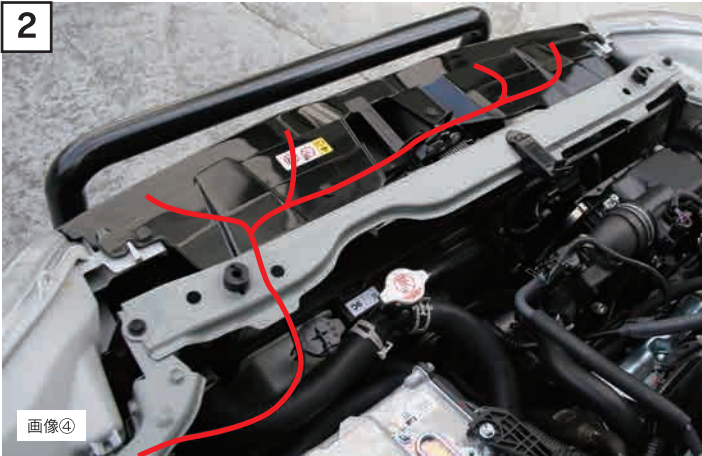
(3) ①LED マーカー本体を、純正と同じ爪を利用してバンパーへ固定します。この時、本体を奥までしっかりと押し込み、5か所の爪がしっかりとかかっていることを確認してください。(画像②)

(4) 前面から力がかかった際にLED マーカーの爪が外れにくくするために、下側の2か所の爪部分に、④固定用金具をバンパーの爪とガーニッシュの穴の隙間を埋めるように噛ませて貼り付けます。その後、固定用金具のピンを下に向けて折り曲げて、①本体をがっちり固定してください。(画像③と断面図を参照)

※バンパーを外している場合は(4)完了後にバンパーを車両へ戻してください。

■LEDマーカー配線の取付け・点灯確認

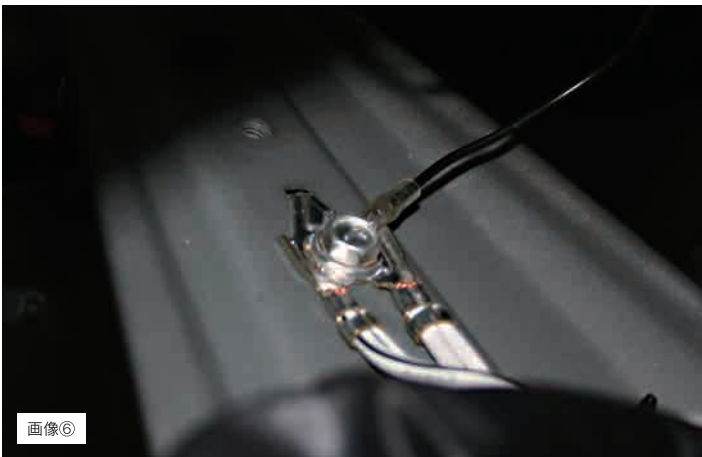
2



画像④



画像⑤



画像⑥



画像⑦

2

- (1) ①LED マーカー本体の 4 箇所 LED のカプラーに、②専用電源ハーネスの 2P カプラーを接続し、助手席側ヘッドライトの裏のポジションランプ部分まで配線を取り回します。(画像④)
(取りまわした配線は、バンパー裏のフレーム等に結束バンド等を使用し固定してください。)

🔧 アドバイス

助手席側ポジションランプの配線に何か他のパーツなどを装着していて追加で配線するのが難しい場合は、運転席側へ取りまわしていただいても大丈夫です。

- (2) ②専用電源ハーネスの赤色の配線を、ポジションランプの (+) 配線に③分岐タップ (白) を使用して接続します。(画像⑤)
- (3) ②専用電源ハーネスのアース端子を、車両の集中アースポイントに共締めして接続します。(画像⑥)
- (4) 作業の最初に外した、補器バッテリーの (-) 端子を接続し、車両のポジションランプを ON にした際に連動して LED マーカーの LED が点灯することを確認してください。(画像⑦)

バンパー、ボンネット内のパネル類などを復元して作業完了となります。